

特 集

ワーク・ライフ・バランス

目 次

I	ワーク・ライフ・バランスをめぐる現状	1
I-1	働き方の現状	1
1.	仕事、家庭生活、個人の生活の優先度（希望と現実）	1
	図表 I-1-1 仕事、家庭生活、個人の生活の優先度（希望と現実）（都・全国）	1
2.	共働き世帯数	2
	図表 I-1-2 共働き等世帯の推移（全国）	2
3.	共働き世帯の家庭における就業時間と家庭内労働時間のバランス	3
	図表 I-1-3 共働きの家庭におけるライフステージ別の就業時間と 家庭内労働時間のバランス（全国）	3
4.	労働者の平均週間就業時間	4
	図表 I-1-4 労働者の平均週間就業時間の推移（全国）	4
5.	所定外労働時間の状況	5
	図表 I-1-5 月間所定外労働時間の状況（都・全国）	5
6.	週 60 時間以上就業する労働者の状況	6
	図表 I-1-6 週 60 時間以上就業する雇用者の割合（全国）	6
	図表 I-1-7 年代別週 60 時間以上就業する雇用者の割合（全国）	7
I-2	個人の生活時間	8
1.	自由時間の使い方	8
	図表 I-2-1 自由時間（3 次活動時間）の使い方（全国）	8
2.	世帯形態別夫婦の生活時間	9
	図表 I-2-2 世帯形態別夫婦の生活時間（週平均）（全国）	9
3.	年次有給休暇の取得率	10
	図表 I-2-3 年次有給休暇の利用状況の推移（都）	10
	図表 I-2-4 労働者 1 人平均年次有給休暇の取得率の推移（全国）	11
4.	年次有給休暇を取得しにくい理由	12
	図表 I-2-5 年次有給休暇の取得について（全国）	12
5.	社会活動・地域活動への参加状況	13
	図表 I-2-6 社会活動・地域活動への参加状況、参加できない理由（都）	13
6.	生涯学習の実施状況	14
	図表 I-2-7 生涯学習の実施状況（過去 1 年間）（全国）	14
	図表 I-2-8 生涯学習をしていない理由（全国）	15
I-3	仕事と育児の両立	16
1.	育児休業の取得率	16
	図表 I-3-1 育児休業取得の状況（都）	16
	図表 I-3-2 育児休業取得の状況の推移（都・全国）	16
2.	育児に関する両立支援制度の導入状況	18
	図表 I-3-3 育児に関する両立支援制度の導入状況（全国）	18
3.	次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業数	19
	図表 I-3-4 次世代育成支援対策推進法に基づく認定企業数等の推移（全国）	19

4. 育児休業の取得とその後の働き方について望ましいもの	20
図表 I-3-5 従業員の育児休業取得とその後の働き方について望ましいもの（都）	20
5. 結婚・出産前後の妻（母親）の就業変化	21
図表 I-3-6 子の出生年別出産前後の妻の就業変化（第1子）（全国）	21
6. 男性の家事、子育て、介護、地域活動への参加	22
図表 I-3-7 男性が家事、子育て、介護、地域活動に参加するために必要なこと（全国）	22
I-4 仕事と介護の両立	23
1. 介護休業規定の有無、介護休業の取得実績	23
図表 I-4-1 介護休業規定の有無（都）	23
図表 I-4-2 介護休業の取得実績（都）	23
2. 介護を理由とする離職者と女性割合	24
図表 I-4-3 介護を理由とする離職者と女性割合の推移（全国）	24
3. 今後5年以内に介護が生じる可能性	25
図表 I-4-4 今後5年以内に介護が生じる可能性	25
4. 介護に対する不安	26
図表 I-4-5 介護に対する不安の有無	26
5. 介護に対する不安の具体的な内容	27
図表 I-4-6 介護に対する不安の具体的な内容	27
6. 介護が生じた際の要介護者の居住先	28
図表 I-4-7 介護が生じた際の要介護者の居住先	28
7. 介護をすることになった場合の望ましい働き方	29
図表 I-4-8 介護をすることになった場合の望ましい働き方	29
8. 将来、介護することになった場合の現在の勤務先における仕事継続の見通し	30
図表 I-4-9 将来、介護することになった場合の現在の勤務先における仕事継続の見通し	30
9. 職場の人に介護について相談できる雰囲気	31
図表 I-4-10 職場の人に介護について相談できる雰囲気の有無	31
II 仕事と生活の調和の実現のために	32
II-1 仕事と生活の調和	32
1. ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）という言葉の認知度	32
図表 II-1-1 ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）という言葉の認知度（全国）	32
2. ワーク・ライフ・バランスを進めていくべきか	33
図表 II-1-2 ワーク・ライフ・バランスを進めていくべきか（都）	33
3. ワーク・ライフ・バランスを進めることに賛成する理由	34
図表 II-1-3 ワーク・ライフ・バランスを進めることに賛成する理由（都）	34
4. ワーク・ライフ・バランスを進めることに反対する理由	35
図表 II-1-4 ワーク・ライフ・バランスを進めることに反対する理由（都）	35
5. 仕事と生活の時間についてのバランス満足	36
図表 II-1-5 ワーク・ライフ・バランスの現状への満足感（全国）	36
6. 仕事と生活の調和に関する困難の経験	37

図表Ⅱ－１－６	仕事と私生活との関連（全国）	37
7.	育児や介護と仕事の両立を推進するために必要なこと	38
図表Ⅱ－１－７	育児や介護と仕事の両立を推進するために必要なこと（都）	38
8.	職場における仕事と生活の調和のはかりやすさ	39
図表Ⅱ－１－８	職場における仕事と生活の調和のはかりやすさ（全国）	39
9.	「仕事と生活の調和が実現された社会」に近づくために企業において重要な取組	40
図表Ⅱ－１－９	「仕事と生活の調和が実現された社会」に近づくための 各企業の取組の重要性（全国）	40
10.	労働時間等の課題について労使が話合いの機会を設けている割合	41
図表Ⅱ－１－１０	労働時間等の課題について労使が話合いの機会を 設けている割合（全国）	41
Ⅱ－２	多様な働き方	42
1.	大学生・大学院生の就職観	42
図表Ⅱ－２－１	大学生・大学院生の就職観（全国）	42
2.	多様な働き方に関する制度の導入状況	43
図表Ⅱ－２－２	「働き方の見直し」のための制度の有無（都）	43
3.	勤務延長制度、再雇用制度の導入状況	44
図表Ⅱ－２－３	定年制のある企業割合（全国）	44
図表Ⅱ－２－４	勤務延長制度、再雇用制度がある企業割合（全国）	44
4.	企業におけるテレワークの導入状況	45
図表Ⅱ－２－５	企業におけるテレワークの導入状況（全国）	45
5.	フレックスタイム制適用企業及び労働者の割合	47
図表Ⅱ－２－６	フレックスタイム制適用企業及び労働者の割合（全国）	47
6.	契約社員という働き方を選んだ理由	48
図表Ⅱ－２－７	契約社員という働き方を選んだ理由（都）	48